



会社経営者として、何をしなければならないか、何をしてはいけないのか

オンラインLIVEセミナー同時開催

取締役・執行役員 の義務と責任

●セミナーのねらい

健全な会社経営のために、経営者や会社役員は、自らの義務と責任を果たさなければなりません。会社発展のための行為が不適切な措置となり会社の信用を傷つけるような重大な事態ともなりかねません。従来にも増して法令遵守、企業の社会的責任が重要となっている昨今、コンプライアンス・リスクマネジメントの体制整備と、的確な運用が求められます。そのためには、正しい法律知識と適切な対応策を知っておくことが必要不可欠です。

このセミナーでは、役員に課せられている義務と責任を理解すると共に、経営に携わる方に必要な法律知識、不祥事への対応策を具体的事例を交え、わかりやすく解説いたします。

●対象者

経営者・新任役員の方

講師

弁護士

すが わら たか よ し
菅原 貴与志 氏



弁護士、慶應義塾大学特任教授、東京弁護士会 会社法部 部長、日本商工会議所 経済法規専門委員会 学識委員、2014年4月から法務省法制審議会委員。専門分野は、会社法、経済法、国際取引法、情報法、リスクマネジメント等の企業法務全般。
【著書】『企業法務入門20講』『会社法入門20講』（勁草書房）、「新しい会社法の知識」（商事法務）、「〈教養としてのリーガルマインド〉個人情報保護法入門」（民事法研究会）ほか多数。

開催日時	2026年8月5日(水) 10:00am~5:00pm	
会場	ハービスOSAKAオフィスタワー 19F	オンライン会議システムZoom
定員	50名	50名
受講料	SQUET特別会員：38,500円 SQUET一般会員：41,800円 会員以外：47,300円	
※テキスト代 消費税等を含みます。		

●カリキュラム

※録音・録画はご遠慮願います。受講時にはご自身のカメラをONにしてご受講ください。

第1講 会社役員 の責任総論

1. 役員 の法律上の地位 ~取締役・監査役とは
 - 1) 取締役・監査役と会社との法律関係 ~議論のはじまり:会社法330条の意味
 - 2) 執行役員とは ~取締役との共通点と違いは?
 - 3) 使用人との相違 ~雇用と委任でどう違うのか?
2. 取締役会と取締役・監査役
 - 1) 取締役会とは ~経営事項の決定機関:その専権事項とは?
 - 2) 取締役会の決議と各役員 の責任 ~連帯責任が問われる意味
 - 3) 取締役・執行役員・その他経営幹部 ~業務執行の担い手
3. 役員 の義務 ~取締役・監査役がしなければならないこと
 - 1) 善管注意義務・忠実義務 ~役員 の義務の中核
 - 2) 経営判断の原則 ~司法判断の枠組みを解明する
 - 3) 監視義務とリスク管理体制の構築義務 ~責任が問われる具体的場面とは?
4. 役員 の責任 ~取締役・監査役がしてはならないこと
 - 1) 役員 の民事上の責任 (取締役を中心に)
 - ① 任務の懈怠 ~損害賠償責任の基本構造を解明する
 - ② 競業と利益相反取引 ~不誠実さに対する非難可能性の高さを知る
 - ③ 違法配当、利益供与 ~経営層だけがなす違法行為
 - 2) 役員 の刑事上の責任 ~刑事責任が問われる場合とは?
 - 3) 会社法以外の法律関係

第2講 会社役員 の責任各論

1. コンプライアンス経営の意義
 - 1) コンプライアンスとは
 - 2) CSR・ESG・SDGs
 - 3) インテグリティについて

2. 内部統制システムとリスクマネジメントの実務
 - 1) そもそもリスク(risk)とは
 - 2) 法的なリスクマネジメント
 - 3) 内部統制の意味内容 ~ビジネスリスクを管理できる組織づくり
 - 4) 内部統制システムの法定項目
 - 5) 内部統制と指導監督義務 ~経営者は何をすればよいのか?
 - 6) グループ・ガバナンスについて
3. コンプライアンス経営の実体 ~役員が注意しなければならない法律

→経営幹部に必須な法律をポイント解説

 - 1) 会社法、金融商品取引法 ~インサイダー取引
 - 2) 労働法 ~ハラスメント等の労務リスク
 - 3) 経済法(独禁法等) ~カルテル・優越的地位の濫用等の取引リスク
 - 4) 情報法務 ~個人情報保護法と不正競争防止法
 - 5) 消費者保護法、その他民法 ~偽装・不当表示
 - 6) 税法、政治資金規正法、環境法

第3講 企業経営における課題と解決事例

1. 事例研究【ケーススタディ】
 - ① コンプライアンス事例 ~個人情報、消費者保護、労務問題、ハラスメント、営業秘密、不当表示、不当な企業攻撃対応 等々
 - ② リスク・マネジメント事例 ~過去の事例に学ぶリスク・マネジメントの心得
2. リスク・マネジメントにおける役員 の職責
 - 1) 企業不祥事の防止策
 - 2) 企業不祥事発覚時の対応 ~マスコミ対応を中心に
 - 3) コンダクトリスクとリスクカルチャーの醸成
3. 総括と補足
 - 1) 会社法とコーポレートガバナンス・コードの改正
 - 2) その他、最新の実務動向

※プログラムの詳細は変更となる場合がございますので、ご了承ください。

お申込み方法	STEP1 MUFGビジネスセミナーのWebサイトにアクセス	STEP2 受講を希望するセミナーの申込フォームへ入力	STEP3 入力内容の確認と送信	STEP4 会場 マイページから受講証をダウンロード
	MUFGビジネスセミナー 検索			オンライン 開催の3営業日前(土/日/祝日を除く)にご案内メールをお送りします。 ※いずれの場合も請求書は発行いたします。

受講料のお支払い方法

- ① 銀行振込の場合...請求書に記載されている期日までにお振込みください。振込手数料は御社でご負担ください。
 - ② SQUET-DC法人ゴールドカードの場合...カードご精算日にご指定の口座より引き落としとなります。
 - ③ 三菱UFJ銀行口座振替...当社指定日にご登録された口座より引き落としとなります。
- ※なお、いずれも領収証は発行いたしません。

受講キャンセル

【会場形式の場合】セミナー開催の前営業日(土/日/祝日を除く)17:00まで
【オンラインLIVEの場合】セミナー開催の前営業日(土/日/祝日を除く)17:00まで
入金済みの受講料を全額ご返金いたします。それ以降のキャンセルについては、ご入金の有無にかかわらず受講料を申し受けます。なお、他のセミナーへのお振り替えもいたしかねますのでご了承ください。ただし、代理の方にご出席いただくことは可能です。

* 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご出席をお断りいたします。 * 諸事情を考慮の上、セミナーへのご出席をお断りさせていただく場合がございます。

お申込・照会先 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 MUFGビジネスセミナー事務局
〒530-8213 大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKAオフィスタワー19F TEL (06) 7637-1410 e-mail:seminar-o@murc.jp